

厚生連健診機関にて実施の特定健康診査(人間ドックを含む)における既往歴データの一部誤りについて(お詫び)

令和7年9月

皆様におかれましては、日頃より当会健診事業にご理解を賜り、健康診断をご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、令和4年4月～令和7年6月に実施の特定健診(ドック含む)において、受診者様が回答された既往歴情報の一部について、保険者・事業者等関係者様に誤った内容で報告した事案が令和7年8月7日に判明いたしました。

本事案の詳細につきましては下記のとおりとなりますが、当会健診機関より誤った内容で報告をした関係者様とは既に確認をさせていただいております。受診者様ならびに関係者様には大変ご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

なお、受診者様の健診結果判定(数値等データ)等の誤りは一切ございません。また、健康診断の精度や診療・保健指導等の対応についての影響はありませんので、ご安心いただきたくお願いいたします。

今後このようなことがないよう再発防止を徹底し、引き続き地域の皆様の健康管理に貢献できますよう努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

記

【誤りのあった内容】

当会健診機関が利用しているシステムの設定不具合により、特定健診等受診者様の問診項目のひとつである既往歴の設問項目「心筋梗塞・狭心症の治療の有無」について、【(有)はい】と回答した受診者様の結果が【(無)いいえ】として、各保険者様等へお渡しする健診データ(当該既往歴情報含む)を誤った内容で提出をしたことにより、受診者様のマイナポータルの健診情報(既往歴回答の一部)が誤って表示される事態となりました。

【対象及び誤りのあった件数】

厚生連健診機関10施設における令和4年4月～令和7年6月受診者分248,520件のうち、誤りのあった件数は1,024件(人間ドック、特定健診、生活習慣病予防健診)でした。

【対応】

不具合のあったシステムの修正は8月11日までにを行い、各保険者等関係者様には8月19日文書にて謝罪のうえ順次修正対応をさせていただき、令和7年7月以降の受診者様健診データについては、誤りなく報告をしております。

受診者様には、遡及調査等でお時間をいただき、ご報告が遅れましたこと大変申し訳ございません。ここに説明お詫び申し上げます。

また、本件に関するお問い合わせにつきましては、下記のとおりとなりますので、よろしくお願い申し上げます。

【本件に関する問い合わせ】

J A新潟厚生連

企画管理部医療福祉課

電話：025-211-2710(代表)

HP問い合わせフォームより問合せ可